

## ドイチュランツベルク市訪問



## 拓進開発興業株式会社

メリハリのある職場環境で  
しっかり仕事を教えてもらえます！

当社は、建設業の中でも道路、上下水道などの公共工事のほか、鉄道関係の工事など他社では行わないような業務を行っています。私たちはその中でも現場の施工管理や完了後の維持管理などを行っています。冬は象潟地域の除雪も行います。

仕事は大変ですが、自分の手で実際にものを造り上げた時の達成感や手掛けた工事が地図に載った時の感動は非常に大きいです。日々、完成していく様子が目に見えてわかるので、ものづくりの楽しさも感じますね。

職場環境は、社内のコミュニケーションが活発な所が良いと思います。従業員同士とても仲が良く、コロナ禍が落ち着いた昨年の夏は会社の車でバーベキューをしましたし、定期的に懇親会もしています。雰囲気はあたたかくアットホームですが、やるべき仕事はきちっとこなす、メリハリのある職場です。

会社のモットーは安心・安全な体制管理で、環境への配慮や地域活動なども大切にしています。また、ほかの建設業があまり行わないような工事も行っています。例えば、登山道の整備ではヘリコプターでの作業がありますし、鉄道関係では線路と道路のどちらも走行できる軌陸車での作業などにも携わることが

できます。作業は地道なものや難しいものも多くありますが、時に優しく、時に厳しく先輩たちからいろいろな仕事を学べます。外での仕事は楽しいですし、初心者でも大丈夫です。ぜひ私たちと一緒に「やるべきはやる、楽しむときは楽しむ」のスタンスでいかほ市の建設業を盛り上げていきましょう！

## 企業情報

ヘリコプターでの作業を伴う鳥海山の登山道の工事や鉄道と道路の両方を走行できる軌陸車を使用した鉄道のトンネル保守、駅舎のホーム整備など他社が行っていない工事等も手掛けています。また、地域貢献活動として、地区内のカーブミラーの清掃やトライアスロン大会の会場設営等のボランティアも行っています。

所在地 にかほ市象潟町小滝字梨ノ木台 31-2  
事業内容 鉄道・駅舎関連維持修繕・道路・水路・下水等の社会インフラ整備  
従業員数 15人  
電話 0184-44-2200  
FAX 0184-44-2255  
Eメール miya@takushin-kaiatsu.co.jp



## ドイチュランツベルク市へ

昨年10月15日から21日の4泊7日の日程でオーストリアのドイチュランツベルク市を訪問しました。

ドイチュランツベルク市は、オーストリア共和国シュタイアーマルク州にあり、州都グラーツからみて南側の隣国スロベニア共和国にほど近い人口1万2千人ほどの小都市です。

今回は羽田空港からドイツのミュンヘンを経由しグラーツへ、そこからドイチュランツベルク市まで車で移動しました。本来ならば12時間ほどのフライトのフライトが、ロシア・ウクライナ紛争によりロシア上空を飛ばず北極圏をぐるりと大回りする経路だったために、15時間以上も椅子に座ってじっとしていなければならぬ正直大変なフライトとなりました。もともと、帰路もトルコ上空から中央アジアを経由しながらの半日コースでしたので、極東に位置する日本はヨーロッパからみてやはり遠い異国の地「ジパング」なんだろうなと思いました。

## 二日間は一見に如かず

ドイチュランツベルク市での滞在は、ヴァルナー市長をはじめとする市関係者のみなさん、TDKのシュタールさんや上田さんなど、それ以外にもたくさんの方々に骨折りました。たいへん有意義なものとなりました。実際、ドイチュランツベルク市とその周辺地域の歴史や文化、食や産業、自然景観といったあらゆることをギュッとまとめて体験するこ

とができ、ドイチュランツベルク市を身近な存在と感じられるようになりました。

到着後すぐに、ドイチュランツベルク市にあるTDK工場見学をしました。ここでは圧力・抵抗に関する電子デバイス開発と生産をしているだけでなく、隣のチェコやクロアチア、中国やマレーシアなどのアジア地域の工場をもサポートしているとのこと、ドイチュランツベルク工場がTDKの世界戦略のなかで重要な役割を果たしていることをうかがい知ることができました。まさにグローバル企業としてのTDKを強く感じることでできました。

話はそれますが、今回の私どもの訪問を知った駐オーストリア日本大使館職員の小松さんからのわずかでも日程に参加したいとの申し出があり、半日ばかりではありましたが情報交換をする機会をえました。大使館側の希望は現地のTDKとのコネクションづくりでしたが、私たちにとても新たな関係をつくることでできる良い機会となりました。

## 訪問のきっかけと今後

今回のドイチュランツベルク市訪問のきっかけはTDKからの提案でした。私見にはなりますが、グローバル企業としてのTDKが世界展開していくときに、特にEV(電気自動車)や生成AIの進展により電子部品デバイスの需要拡大が見込まれる中で、循環型を重視するヨーロッパの拠点であるドイチュランツ

ベルク工場は今後ますます重要な役割を担っていくものと思われまます。このときに、ドイチュランツベルク市にかほ市との間で友好連携がすすめば単に両市とつてのTDKの存在価値が高まっていくだけでなく、より広い範囲でその効果が波及していくことも十分に考えられます。その意味からも今回の件はTDK発祥の地であるにかほ市にとっても大切な意味をもつものだと思います。

ドイチュランツベルク市、TDKそしてにかほ市による今後の取組みについては、まだこれから枠組みを決めていこうとしている段階です。ただ、ドイチュランツベルク市の人口と財政規模はいずれも比較的小さく、また、山あいには豊かな水資源を有し、丘陵には風力発電施設が整備されているなど、自然景観的ににかほ市と似通っているところも多数あり、私たちと同じく背丈の相手としてより良い関係性を築いていけるものと私は感じました。

にかほ市長  
市川雄次

写真中央がヴァルナー市長、その右側がTDKのシュタールさん

市政運営から日常の出来事まであらゆるテーマをコラムにしています。過去のコラムは市HPからご覧いただけます。



「にかほbiz」に掲載する事業所を募集しています！

若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介しします。申し込みは商工政策課(☎43-7600)まで！



にかほ市移住・Uターン・お仕事支援ポータルサイト

